受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

								1 1%	<u> </u>	0 / 1	22 H	1F/%		
事務事業	□サービス部門 経企-10 広報事業													
No./名 称	■支 援 部	門一		·										
主管課	秘書広報課	(広報課)		関連課										
分野名	市民参画·協													
目標	広報活動の	 去中												
(目標値)	/ム邦/百割の	儿夫												
人口等の	データ区分	2	23年度	2	22年度			21年度			備 考			
データ	人口		77,204人		177,161人			176,669人		・各年4月1日				
	世帯数	79	,217世帯	78,	812世帯		78,131世帯			(住民基	本台帳)			
	事業の対象者数													
運営資源	決算値(千円)		81,435	7	4,444		79,381			•広告料収入				
状 況	(国・県)		7,025							· 市町村振興協会交付金				
	(負担金等)		4,367		5,129			4,988						
	(一般財源)		70,043	6	69,315			74,393		・職員1名は長期休暇中				
	人員配置数		5.0	_	6.0			5.0			4			
	人 件 費(千円)				53,125			48,882			4			
	協働の		仕団、朗読録音奉仕4		点訳赤十字奉仕団、朗読録音奉仕会、			点訳赤十字奉仕団、朗読録音奉仕会、			_			
	パートナー		レネルボランティ鎌倉		1-54, 1- 11: 12- 1 12			市民チャンネルボランティ鎌倉						
事務事業	総事業費(千円)	1	24,774	1;	27,569		128,263							
運営経費	市民1人当		704		720			726						
	りの経費(円)													
	対象者1人													
	当りの経費(円) 団体名⇒	(併合す	1 横須賀市	」 万 平塚市	故口士	1 # / /	决士	伊勢原市	ラフ :	<u> </u>	和市	小田店士		
ベンチマーク		鎌倉市			藤沢市	茅が			逗子	m /	く和山	小田原市		
(県内外自治体 や民間団体と	広報紙頁数タブロイド版	8	8 • 12 • 16	6 4.8	4•12	8		4•8	-	10	- 00 04	_		
の比較値)	広報紙頁数A4版	_	-	_	-	-		_	24	16	20-24	20		
	月発行回数			2		2 1		2		2				
	指 標		年度	21年度	年度 22年度		23年度		24:	年度	最終年	度(年度)		
市ホームページに対する評価(必要な情報を 入手できているかのアンケート指標)		0	目標値		59%		60%		6	1%		64%		
◎目標を達成 ○目標に向かって前 進 ^ 様ぱい ・・・※ ほ		実績値		58.3%	61.5%		62.6%							
評価のポイント				_										
	①効率性	事業費や人	人件費に削減余均	也はないか。		②妥当付		事業の目的と政策 な根拠や公的関-			が整合して	いるか。法的		

事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。 中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

③有効性

中争未に含まれる小争未の計画(「個別事業の限	%女IO衣画.	/										
小事業名	H23決算値	評価				面の視点を参		⇒	方向性		· 拡大 B: I 縮小 E: 廃		∷改善・見直し
	723千円	①効率性	△ ②妥当性	0	③有効性 ∠	4公平性	0	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
広報事業	事業の概要	広報一般	事務の経費を	支出す	<i>-</i> 3								
	42,417千円	①効率性	〇 ②妥当性	0	③有効性(④公平性	0	⇒	■A	□В	□C	□D	□E
印刷広報事業	事業の概要	広報かまく	らの発行に伴	う経費	を支出する	5							
	38,295千円	①効率性	△ ②妥当性	0	③有効性(④公平性	0	⇒	■A	□В	□C	□D	□E
視聴覚広報事業	事業の概要	KCC、かま	:くらFM、エフエ	ム横差	兵による市	政番組放送の	の委	託、広	級板の維	持、ホー	ムページの	運用等の事	事業を行う
		①効率性	②妥当性	(3有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要												
		①効率性	②妥当性	(3有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要						·						

④公平性

事務事業の課題及び取組状況

評価の視点

	H23年度の課題	ホームページは、各課と連携を図り計画的に修正していく必要がある。
部		ホームページは、ユーザーである市民の方がより分かり易く、見やすいように各カテゴリーの改修を行ってきた。 情報提供ツールの充実のためツイッターの運用を開始した。
	未解決の課題	ホームページは、一部に未改修のページがある。

中事業の評価と今後の方向性

	要改善=△	①効率性	0	今後の 方向性	A:充実·拡大 B:現状継続C:改善·見直UD:統合縮小 E:原	廃止·休止	※口事業完了	
		②妥当性	0		ホームページについては、引き続きユーザーである市民の方が見て、より分かり易く、見やすいように各カテゴリーのページの改修を行う。また、情報提供ツールを充実させながら各ツールの特性を生かした情報発信を行う。	1	課長等名	
中事業の計画		③有効性	0			٨	秘書広報課長	
		④公平性	0				奈須 菊夫	

(2面) 個別事業の概要 (単位:千円)

(2期) 10別事							(単位:十円)
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価	西結果
広報事業	主な個別事業	457	新聞記事複写使用料	400	353	■適切	口見直し余地あり
印刷広報事業	主な個別事業	458	広報紙編集嘱託員報酬 広報紙製作委託 広報紙配布委託	7,776 15,722 20,000	13,542	■適切	□見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり
視聴覚広報事業	主な個別事業	459 459 459 459	ホームページ管理嘱託員報酬 市政番組放映・放送委託 広報板ポスター掲示・巡回管理委託 ホームページ管理システム設定変更委託料 ホームページ管理システム賃借 コミュニティ放送難聴解消事業費補助金	1,296 31,883 844 250 2,155 3,000	29,772 844 0 2,155	■適切 ■適切 ■適切 ■適切	□見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり
	主な個別事業					口適切	□見直し余地あり
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり